



石川県立志賀高等学校のホームページへようこそ

本校のホームページをご覧いただき有難うございます。

本校は、2009年4月に県立高浜高校と県立富来高校が統合してできた全日制普通科高校です。以来、校訓である「自律・創造・挑戦」のもと、自ら行動を律し、ものやアイデアを創り、成長のために果敢に行動する人材育成に取り組んでいます。校章は、このあたりの砂丘に自生するハマナスの紫やピンクの花の色が組み合わされており、明るく元気で礼儀正しい学校を目指してほしいとの願いが込められています。校門を入ると「海鳴りは われらの鼓動」と刻んだ碑銘があり、日本海からのはのかな潮の香に混ざって、心地よい海鳴りが聞こえます。また、春には、校庭の桜が咲きそろい、目を楽しませてくれます。



クラスは、普通コースとビジネス・福祉コースの2クラスからなり、普通コースでは、大学・短大・専門学校への進学を目指す生徒を対象とし習熟度別授業や進学希望に応じたきめ細かな指導を行います。また、ビジネス・福祉コースでは、豊富な実習をはじめ企業が必要とし上級学校への進学にも有利となる資格・検定の取得に向けた丁寧な指導を行います。志賀ロータリークラブによる「インターンシップマナー講座」「社会人マナー講座」「社会人講座」などの支援もあり、近年は希望者全員の就職が内定しています。

課外活動では、レスリング部、射撃部が毎年のように全国大会へ進出し活躍しています。生徒会活動も盛んで、ボランティア部等も参加した挨拶運動をはじめとして、地元志賀町と連携した多くの取組を行っています。また、アゼルバイジャン共和国との交流事業を進めており、昨年度は本校の2名の生徒が同国を訪れました。今年度は、さらに交流の場を広めようと、新たに国際交流部を新設しました。



【教育の特徴】

- 志賀町や志賀ロータリークラブをはじめ地域と連携した学びの環境が充実
- 生徒一人ひとりの学習習熟度に合わせた丁寧な支援による進路指導を実践
- 生徒一人ひとりの個性や適性を尊重した人間教育を実践
- 部活動をはじめ課外活動を通して人格を形成する教育を実践

これからも一人ひとりの生徒に寄り添った丁寧な支援や指導を行うとともに、地域に根ざした学校づくり、地域から世界を見据える人材の育成を目指して尽力してまいります。今後とも本校教育の充実と更なる発展のためにご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

石川県立志賀高等学校
校長 青木 信幸